

## 『大学生のための文章表現 練習帳 第2版』（2021年）主な加筆・変更箇所一覧

『大学生のための文章表現 練習帳』の「第2版」を刊行しました。主な変更点は以下の通りです。なお、表記の統一など、細かい変更点に関しましては、掲載しておりません。

ページ	課		加筆・変更内容
8		「型」を身につけよう ②	主観的情報⇒主観的記述 に変更
<b>ことばのドリル</b>			
14		ことばのドリルPart3 ポイント②	文章を変更⇒説明・問題に「さ入れ言葉」を追加
17		ことばのドリルPart3 II-②	1行目の文章を変更 日本では⇒日本には いろいろです⇒いろいろあるんです。
19		ことばのドリルPart5 冒頭	「要約」に関する説明を追加
19		ことばのドリルPart5 ②	新たに問題IIとし、文章をすべて変更
23-24		ことばのドリル	新たに「Part8」「Part9」を追加
<b>第2部 文章表現 初版と第2版では、</b>			
27	1課	文章例 最後の1行	「ここでは主観的な表現を使用している」という説明を追加
31	1課	セルフチェック ⑥独創性・魅力	文章変更 自分がそれを <u>どんなに</u> …⇒自分がそれを <u>どれほど</u> …
33	2課	文章例 最後から4行目	「ここでは主観的な表現を使用している」という説明を追加
45	4課	家族の法制に関する世論調査	最新のデータに変更
46-47	4課	賛成意見の文章例	文章、設計図の一部を変更
48-49	4課	反対意見の文章例	文章、設計図の一部を変更
50	4課	設計図例	一部を変更
52	4課	セルフチェック ⑤第五段落	文章変更 いろいろ調べてみたくなった⇒さらに調査を続けたい
52	4課	応用問題 ①	成田空港にカジノ建設⇒ <b>カジノ建設</b>
53	4課	グループワークで学ぶこと④ 根拠2	実現すれば可能になることの前に、「 <b>効果や影響、</b> 」を追加
54	4課	グループワーク例	資料を、新聞の記事から調査結果とそのグラフに変更
55	4課	グループワーク例 賛成立論	文章の一部を変更⇒資料の変更にあわせ、資料名を変更
56	4課	グループワーク例 反対立論	文章の一部を変更⇒資料の変更にあわせ、資料名を変更
58	5課	冒頭の説明部分	文章を追加 <b>自分自身を客観的に見ることで、改めて気づくこともあります。</b>
58	5課	この課で学ぶこと②	第二・第三段落の説明を一部変更 客観的描写⇒ <b>客観的情報</b>
59	5課	文章例	最後の行 文末の表現を変更
65	6課	文章例	第五段落 1行目 文末の表現を変更
69	6課	応用問題①	東日本大震災の「前」と「後」⇒ <b>受動喫煙の防止に関する条例や取り組みが本格化する「前」と「後」</b>
70	7課	考察のヒント	最新のデータに変更
71	7課	文章例	データの変更にあわせ、資料の引用部分のデータ、文章を変更
72-73	7課	グラフ、表	最新のデータに変更
74-75	7課	設計図例・文章設計図	データの変更にあわせ、資料の引用部分の数字等を変更
81	8課	レポートの基本	書誌情報記載例の「新聞記事の場合」 説明を追加
82	8課	設計図例	レポート例（ダウンロード資料）とともに、内容を変更

付録 敬語のドリル			
89		敬語のドリル ポイント⑨	「可能」の例を追加
112		敬語のドリル 敬語の実践Part3 解答	⑫の説明に追記